

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
1	総務課	島の子手当給付金	①国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の要件に該当しない島の子ども達に対し、町独自で児童手当を給付する。 ②③ (高校2.3年生30名) 対象者30名×島の子手当支給額10,000円	300,000	300,000	R2.5.22	R2.6.15	島の子手当給付金 30名×10,000円	対象となる全世帯から申請があり、支給することができた。 未来を拓く高校生を育てる世帯の生活支援を図ることができた。
2	総務課	おなかの赤ちゃん特別定額給付金	①特別定額給付金の基準日である4月27日時点で妊娠されている母体の新生児についても、町独自の特別定額給付金を給付し、未来の島の宝を大切に繋げていくことを目的とする。 ②③ 9名×給付金100,000円	900,000	900,000	R2.4.1	R3.3.31	おなかの赤ちゃん特別定額給付金 9名×100,000円	コロナ禍において、様々な制限がある環境の中で、妊娠・出産した母親の精神的・経済的負担の軽減が図られた。
3	総務課	いま！おちかでつかうけん	①全島民へ小値賀限定で使える地域通貨を発行することで、地域経済活動の活性化に資することを目的とする。今回第2波の影響を受け、第2弾となる商品券を発行する。 ②③ 対象 小値賀町民全員(R2.9.1住基予定2,350人) 支給商品券 商品券1万円分/人 事業者 理容や大工等含む島内全商工業者 取扱委託先 小値賀町商工会	50,950,733	50,950,073	R2.5.27	R3.3.12	・いま！おちかでつかうけん発行業務委託料 25,532,193円 ・いま！おちかでつかうけん第2弾発行業務委託料 25,418,540円	コロナ禍で人の動きが鈍化し地域経済活動が冷え込む中、町内商店限定のプレミアム商品券である『いま！おちかでつかうけん』の発行により、町民の消費意欲の向上・拡大を推進することができた。
4	総務課	新型コロナウイルス感染症対策備蓄品購入事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のための衛生・防護用品の備蓄を行うことで、第2波、第3波への対応を早急に行う体制を整える ②感染症対策に必要な備蓄品の購入 ③小値賀町職員、対象施設：町管理公共施設	4,154,118	4,154,118	R2.4.1	R3.3.5	・フェイスシールド 30個×336円=11,088円 ・ヒビスコール液A 5L×1ケース×1.1=44,550円 ・アクリル板 6枚×5,250円ほか 66,715円 ・マスク(1カートン:2,000枚) 87,010円 ・2坪仮設ハウスレンタル料 320,100円 ・エンジン動噴 138,600円×1台 ほか	新型コロナウイルス感染症拡大対策として必要な消耗品・備品の購入、設備を準備することができ、体制を整えることができた。
5	産業振興課	漁業用燃油高騰対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高の影響の出ている(見込まれる)漁業者への支援のため、10円/ℓを上乗せして助成した。 ②漁業用燃油高騰対策事業補助金 ・燃油 689,415.8ℓ×10円=6,894,158円 ③漁業者	6,894,158	6,894,158	R2.4.1	R4.3.31	漁業用燃油高騰対策事業補助金 6,894,158円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている漁業者の経営安定に資することができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
6	産業振興課	離島流通効率化・コスト改善事業(漁業)	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている(見込まれる)漁業者への支援のため、現在実施している離島流通効率化・コスト改善事業(国庫補助分)における事業者負担額(2割)について、その全額を助成した。 ②離島流通効率化・コスト改善事業補助金 25,307,120円×2/10=5,065,673円 ③漁協(受益者:漁業者)、養殖事業者	5,065,673	5,065,673	R2.4.1	R4.3.31	離島流通効率化・コスト改善事業補助金 5,065,673円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている漁業者の経営安定に資することができた。
7	産業振興課	離島流通効率化・コスト改善事業(農業)	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている(見込まれる)農業者への支援のため、現在実施している離島流通効率化・コスト改善事業(国庫事業分)について、自己負担分2割を上乘せして助成する。 ②離島流通効率化・コスト改善事業補助金 実績額 783,345円 ③農業者、農業団体	783,345	783,345	R2.4.1	R4.3.31	離島流通効率化・コスト改善事業補助金 783,345円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている農業者の経営安定に資することができた。
8	産業振興課	離島流通効率化・コスト改善事業(農業)(町単独事業上乘分)	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている(見込まれる)農業者への支援のため、現在実施している離島流通効率化・コスト改善事業(町単独事業分)について、自己負担分2割を上乘せして助成する。また、今年度に限り新型コロナウイルス感染症対策支援として、5年未満の新規就農者のいない団体であっても助成対象とする。 ②離島流通効率化・コスト改善事業補助金 実績額 128,379円 ③農業者、農業団体	128,379	128,379	R2.4.1	R4.3.31	離島流通効率化・コスト改善事業補助金 128,379円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている農業者の経営安定に資することができた。
9	産業振興課	離島流通効率化・コスト改善事業(畜産)	①新型コロナウイルス感染症の影響により肉用子牛価格に影響の出ている畜産農家への支援のため、畜産物の海上輸送コストのうち、離島等子牛販売促進奨励金の自己負担分を補助する ②離島流通効率化・コスト改善事業補助金 実績額 848,400円 ③畜産農家	848,400	848,400	R2.4.1	R4.3.31	離島流通効率化・コスト改善事業補助金 848,400円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている農業者の経営安定に資することができた。
10	産業振興課	農業用燃油高騰対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている農業者への支援のため、10円/ℓを上乘せして助成する。 ②農業用燃油対策事業費補助金 実績額 2,138,117円 ③農業者	2,138,117	2,138,117	R2.4.1	R4.3.31	農業用燃油対策事業費補助金 2,138,117円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている農業者の経営安定に資することができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
11	産業振興課	感染拡大防止事業者協力金	①新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止に協力した観光関係事業者へ協力を、町の渡航自粛呼びかけの影響で経営が悪化した関係事業者に対し、支援金を支給する ②③ (宿泊事業者)協力金 旅館、民宿、ゲストハウス等 300千円×13件=3,900千円 定員加算分 10千円×201名=2,010千円 (1件の加算上限300千円) 民泊業者 100千円×18件=1,800千円 (飲食事業者)協力金 飲食事業者 200千円×20件=4,000千円 (その他事業者)支援金 その他事業者 100千円×12件=1,200千円	12,910,000	12,910,000	R2.4.1	R3.3.31	協力金 12,910,000円	新型コロナウイルス感染症対策として、町が行った渡航自粛呼びかけの影響で経営が悪化した関係事業者に対し、協力金及び支援金を支給したことにより、事業者の経営の維持が図られた。
12	産業振興課	こんどおちかに行く券経費補助	①おぢかアイランドツーリズム協会が町内各事業者を取りまとめて運営している「こんどおちかに行く券」の手数料等運営に必要な経費を全額補助する。 ②手数料実績額 139,401円 ③NPO法人おぢかアイランドツーリズム協会	139,401	139,401	R2.4.1	R3.3.31	こんどおちかに行く券経費補助金 139,401円	「こんどおちかに行く券」の手数料等運営に必要な経費を補助したことにより、スムーズな運営が実施でき、事業者の経営の維持が図られた。
13	産業振興課	商工業経営資金利子等補給補助金	①町が3,000万円を親和銀行小値賀支店に預託し総額9,000万円(1,500万円/業者)の融資枠を確保することで町内商工業者の資金融通を図る。また、その融資に係る利息1%部分に利子補給を行う。 ②利子補給実績額 1,013,016円 ③親和銀行小値賀支店	1,013,016	1,013,016	R2.4.1	R3.3.31	商工業経営資金利子等補給補助金 1,013,016円	新型コロナウイルスの影響により借入を行った事業者に対し利子補助及び保証料の補助を行ったことにより、町内商工業者の借り入れに係る費用の負担の軽減及び経営の維持が図られた。
14	産業振興課	公的支援策活用補助員事業	①公的支援策活用補助員を会計年度任用職員(パートタイム日額)として1名雇用。 ②会計年度任用職員報酬 237,746円 ③-	237,746	237,746	R2.4.1	R3.3.31	公的支援策活用補助員会計年度任用職員報酬 237,746円	公的支援策活用補助員による雇用調整助成金等の制度内容や申請方法の説明サポートにより、対象事業者の円滑な助成金の申請に繋がりを、経営の維持が図られた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
15	総務課	避難所における感染症対策事業	①局地化する豪雨災害や、地震・津波などいつ発生するかわからない災害に対し、新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所体制を整備する。 ②避難所用感染症対策備品 ○空調機器 ○発電機関係 ○生活用品等 ○避難施設機器 ③避難指定施設	12,745,040	12,745,040	R3.2.25	R3.12.23	備品購入費 12,745,040円 ○空調機器 4,613,400円 ・気化式冷風機8台951千円 ・空間除菌装置37台3,663千円 ○発電機関係 2,670,140円 ・災害用蓄電池1台1,804千円 ・発電機5台714千円 ・ガソリン携行缶4個55千円 ・コードリール13個98千円 ○生活用品等 4,009,500円 ・パーテーション75セット 4,010千円 ○避難施設機器 1,452,000円 ・プロジェクター3台1,185千円 ・スクリーン3台267千円	指定避難所における新型コロナウイルス感染拡大を防止するための資機材(パーテーション等)を整備することができた。また、令和3年台風14号および令和4年台風11号・14号接近時には開設した避難所において整備した資機材を活用し新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。
16	総務課	事業継続支援金(公共交通)	①経営に大きな影響を生じている公共交通機関に対して、3密を避けるため継続した運行に協力してもらうための支援金。 ②小値賀交通株式会社経営支援補助金 759,000円 ③小値賀交通株式会社	759,000	759,000	R2.4.1	R3.3.31	小値賀交通株式会社経営支援補助金 759,000円	町内公共交通事業者に対し新型コロナの影響による減収分について、事業を継続するための支援を行うことができた。
18	総務課	WEB会議関係備品購入事業	①コロナ禍よりWEB会議の頻度が極端に増えたため、WEB会議システムを新たに構築する。 ②WEB会議に必要な備品の購入 ③小値賀町役場	643,300	643,300	R2.10.8	R2.10.26	・電子黒板 2台×233,200円 ・フラスタト 2台×59,400円 ・小型スピーカーフォン 2台×24,200円 ・HDMIケーブル 2個×4,850円	コロナ化を契機に、会議の開催形態がリアル開催からWEB開催に変わる中、円滑なWEB会議への参加が可能となった。
19	産業振興課	小値賀町ウェルカムバックキャンペーン	①観光客及び帰省客を対象に宿泊費補助を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響により低下した観光客の増加につなげる。 ②委託内容:宿泊費補助に関する事務委託 ③NPO法人おちかアイランドツーリズム協会	12,522,434	12,522,434	R2.9.30	R4.3.22	小値賀町ウェルカムバックキャンペーン業務委託料 12,522,434円	観光客及び帰省客を対象に宿泊費補助を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響により低下した観光客の増加につながり、宿泊や飲食事業者の経営の維持が図られた。
20	産業振興課	事業継続支援金(指定管理者)	①コロナの影響を受けた公共施設を管理する指定管理者の雇用の維持確保に対する支援金。 ②③ IT協会実績 8,586,743円	8,586,743	8,586,743	R2.4.1	R3.3.31	事業継続支援金 8,586,743円	公共施設の指定管理者に対し、新型コロナ感染症拡大の影響で減少した売上や収益に対する支援を行ったことにより事業継続が図られた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
21	産業振興課	小値賀町新しい生活様式普及推進支援金	①コロナの影響下における新しい生活様式の普及を推進するため、ガイドラインに則った感染症拡大防止対策を実施する事業者を支援するために補助金を交付する。 ②新しい生活様式普及推進補助金 30件×100千円＝2,857千円 ③町内事業者	2,857,000	2,857,000	R2.4.1	R3.3.31	新しい生活様式普及推進支援金 2,857,000円	感染症拡大防止に向けて、手指消毒設備の設置や施設の換気・消毒等、新しい生活様式の取組みの普及が図られた。
22	産業振興課	事業継続支援金(漁業者)	①新型コロナウイルス感染症の影響により所得の減少があった漁業者に対し、水揚げ出荷に係る手数料を支援することで、経営安定を図った。 ②R2年度宇久・小値賀漁協手数料見込額 19,140,740円×(補助率)1/2＝9,570,370円 ③漁業者	9,570,370	9,570,370	R2.4.1	R3.3.31	事業継続支援金 9,570,370円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている漁業者の生産活動を継続するための支援を行うことができた。
23	産業振興課	事業継続支援金(漁協)	①新型コロナウイルス感染症の影響により手数料収入が減少した宇久小値賀漁業協同組合に対し、手数料収入の減相当分を支援し経営の安定化に資することで雇用の確保を図った。 ②16,119,972円×(補助率)1/2＝8,059,986円 ③宇久・小値賀漁業協同組合	8,059,986	8,059,986	R2.4.1	R3.3.31	事業継続支援金 8,059,986円	新型コロナウイルス感染症の影響により、手数料収入が減少した漁協の経営支援を行うことができた。
24	産業振興課	経営継続補助金(農業)	①新型コロナウイルス感染症の影響を克服し、経営の継続を図るための取組(販路回復、販路開拓、生産販売方式の確立・転換等)を行う際に必要となる経費に対し、補助を行う。 ②採択者予定補助対象経費×1/8 実績額 2,315,008円 ③農業者、農業団体	2,315,008	2,315,008	R2.4.1	R4.3.31	経営継続補助金 2,315,008円	接触機会を減らす生産・販売への転換を図り、新型コロナウイルス感染症の影響を受けにくい体制を構築し、安心して経営継続できる状態を作ることができた。
25	産業振興課	経営継続補助金(漁業)	①新型コロナウイルス感染症の影響を克服し、経営の継続を図るための取組(販路回復、販路開拓、生産販売方式の確立・転換等)を行う際に必要となる経費に対し、補助を行う。 ②R2経営継続補助金 1次申請25,000千円+2次申請34,300千円＝59,300千円 59,300千円(補助対象事業費)×(補助率)1/8＝7,400千円 ③漁業者	2,924,338	2,924,338	R2.4.1	R4.3.31	経営継続補助金 2,924,338円	新型コロナウイルス感染症の影響が出ている現状を打開するための取組に必要な経費に対して、支援を行うことができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
26	産業振興課	事業継続支援金(畜産業)	①新型コロナウイルス感染症拡大による影響で肉用牛の子牛価格が急落する中、意欲ある繁殖農家を支援することにより、繁殖産地としての生産基盤を維持する。 ②104頭×10,000円=1,040,000円 実績額 1,040,000円 ③畜産業者	1,040,000	1,040,000	R2.4.1	R3.3.31	事業継続支援金 1,040,000円	新型コロナウイルス感染症拡大による影響で肉用牛の子牛価格が急落する中、意欲ある繁殖農家の支援を行い、繁殖産地としての生産基盤を維持することができた。
27	産業振興課	漁業共済事業補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている漁業者への支援のため、漁業共済事業における漁業者負担額を支援し、経営の安定化を図った。 ②8,477,541円(R2漁業共済掛金)×9/10 =7,629,787円(コロナ対策追加) ③漁業者	7,629,787	7,629,787	R2.4.1	R3.3.31	漁業共済事業費補助金 7,629,787円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高に影響の出ている漁業者の生産活動を継続するための支援を行うことができた。
28	教育委員会	小値賀小中学校校舎網戸設置事業	①3密防止のための換気の際に懸念される害虫等(蚊、蜂、猫、鳥等)の侵入を防ぐため、小値賀小中学校校舎に網戸を設置する。 ②小値賀小中学校校舎網戸設置工事 3,850,000円(教室並びに職員室等の管理室128か所への網戸設置) ③小値賀小中学校校舎	3,850,000	3,850,000	R2.12.25	R3.3.25	小値賀小中学校校舎網戸設置工事費 網戸128枚、3,850,000円	文部科学省が作成した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」では、可能な限り常時換気に努め、常時換気が難しい場合は30分に1回以上数分間の換気をするようになっているが、校舎周辺は植栽が豊かな分、虫が多く生息しており、安心して窓を開けることができなかった。今回の網戸を設置したことで窓を開けていても安心して授業が行えるようになり、これまで学校内でのコロナまん延も防ぐことができています。
29	診療所	患者輸送車両整備事業	①新型コロナ等感染症患者搬送用として、搬送車両を1台整備する。 ②リサイクル手数料 10,000円 自賠責保険料 50,000円 患者輸送車両一式 5,610,000円 自動車重量税 50,000円 ③小値賀町国民健康保険診療所	5,651,170	5,651,170	R2.11.30	R3.6.21	手数料等 16,570円 車両 5,610,000円 公課費 24,600円	新型コロナウイルス感染症患者搬送用の車両を整備することで、感染を防ぎ、安心安全な車両で、搬送することができた。
30	診療所	オンライン診療環境整備事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、オンライン診療に対応する環境を整備し、地域医療の充実を図る。 ②光回線工事・配管工事 165,214円 光回線接続料 34,533円 パソコン購入費 611,716円 あじさいネット加入負担金 114,000円 計 925,463円 ③小値賀町国民健康保険診療所	925,463	925,463	R2.9.1	R3.3.31	光回線・配管工事 178,600円 回線接続料 34,533円 パソコン等 598,330円 負担金 114,000円	オンライン診療に対応する環境を整備したことで、院内での感染を防ぎ、医療の充実を図ることができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
31	診療所	帰国者・接触者外来強化事業	①帰国者・接触者外来の機能強化と、院内感染を防ぐため、外付け診察室の整備などを行う。 ② プレハブ倉庫設営 429,000円 非接触式体温計、フェイスシールド等 326,810円 プレハブ倉庫賃借料 44,000円×4ヶ月=176,000円 パソコン購入費 129,800円×1台=129,800円 ストレッチャー 242,000円 エアコン購入費 168,520円 計 1,472,130円 ③小値賀町国民健康保険診療所	1,472,130	1,472,130	R2.9.1	R3.3.31	プレハブ設置工事等 755,810円 プレハブ倉庫賃借料 179,000円 ストレッチャー等 540,320円	院外に外付けの診察室を整備することで、院内での接触感染を防ぎ、感染の拡大を回避することができた。
32	福祉事務所	子ども・子育て支援交付金	(感染症対策臨時休業時特別開所人材確保支援事業) ①新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業時の児童の居場所を確保する。 ②新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、春休みの終了後の翌日以降、平日において午前中から放課後児童クラブを開所するための経費。 ③放課後児童クラブ「たのすくクラブ」 ※町内1か所のみ	129,864	107,864	R2.4.1	R3.3.31	放課後児童支援員等謝礼金 129,864円	新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業時に、午前中から開所するためのスタッフ増員分の人件費を確保でき、保護者が労働等により日中家庭にいない児童の生活の場が確保できた。 (開所日数6日:4/22・4/23・4/24・4/27・4/28・4/30) 開所時間:7:30~18:00 平均利用児童数:23.5人/日
33	産業振興課	特定有人国境離島地域社会維持推進交付金	(滞在型観光促進事業) ①コロナ禍により減少した観光客の回復を図り、観光関連事業者を支援する。 ②宿泊、飲食、交通サービスに利用できるクーポン券(5000円分)発行に係る県への負担金 負担割合(国55%、県22.5%、市町22.5%) ③観光客	1,445,580	1,445,580	R2.4.1	R3.3.31	負担金 1,445,580円	離島地域内の宿泊、飲食、交通サービス、土産品購入等に利用できるクーポンを発行し、観光需要喚起により経済活性化が図られた。 新型コロナウイルスの影響を受け、旅行商品のほとんどが長崎県民限定での販売となり、さらに長期の販売停止を余儀なくされた。
34	教育委員会	学校保健特別対策事業費補助金(マスク購入)	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①学校再開等にあたり新型コロナウイルス集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品等の整備を行い、児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②保健衛生用品等(マスク、消毒液、非接触型体温計など)の購入 マスク等購入費 45,250円 ③小中学生	45,250	24,250	R2.7.2	R2.12.25	(小学校) アルコール除菌液携帯用スプレーセット 14個 30,800円 (中学校) ・非接触温度計1本 ・消毒用エタノール 1本 ・不織布3層マスク 7箱 14,450円	学校での集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる環境を整備することができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名	事業の概要 ①目的 ②経費の概要 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	うち交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業経費内訳	効果・検証
35	教育委員会	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開支援)	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①新型コロナウイルス感染のリスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、学校における感染症対策を徹底しながら児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②児童生徒・教職員等の感染対策に必要な物品等(消毒液、集団検温・3密対策に必要な物品など)及び感染の状況に応じた教育活動に必要な物品等(Webカメラなど)の購入 小値賀小学校 737,318円、大島分校820,089円、小値賀中学校1,072,347円 ③小中学生	2,629,754	1,306,279	R2.4.1	R3.3.31	(小学校) ・オンライン授業用アプリ導入 ・電子黒板、Webカメラ等購入等、692,218円 (分校) 机飛沫防止ガード 消毒液 ・ノートパソコン1台等、189,115円 ・オンライン授業用アプリ導入 ・電子黒板、Webカメラ等購入等、630,974円 (中学校) ・校机飛沫防止ガード ・消毒液、非接触体温計等、282,470円 ・ノートパソコン1台等789,877円	学校での集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる環境を整備することができた。
36	教育委員会	公立学校情報機器整備費補助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①文部科学省の「GIGAスクール構想」を小値賀町立学校に最適化された形で実現し、急速に進む学校のICT化に対応する。 ②ICT支援員サポート業務委託 委託料一式 726,000円 ③小値賀小中学校	726,000	363,000	R2.10.1	R3.3.31	GIGAスクールサポーター配置支援事業委託料 726,000円	GIGAスクール構想実現にむけて児童生徒が安心して一人一台端末を活用できる環境を整備することができた。